

# Palette通信

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 南区ボランティアセンター  
〒734-8523 広島市南区皆実町一丁目4-46(南区地域福祉センター内)  
TEL (082) 251-0525 FAX (082) 256-0990

E-mail [minami@shakyohiroshima-city.or.jp](mailto:minami@shakyohiroshima-city.or.jp)

## 南区内ボランティア窓口担当者連絡会を 開催しました

市民のボランティア活動を通じた社会参加を促進するため、南区内でボランティア調整や受入れを行っている多分野の団体が集まり、意見交換を行いました。

団体特有の課題も多くありますが、共通する課題もあります。多分野で協力しながら、今後の地域での助け合い活動や市民活動の活性化につなげていきたいと思いをします。

### 第1回（9月19日）

初めての会合でしたが、8団体の参加がありました。

ボランティアの高齢化への対応などが課題となっていることが分かりました。

### 第2回（10月24日）

第1回と少し入れ替わりがありました。8団体の参加がありました。

ボランティアの担い手不足への対応について協議しました。

各団体からボランティア募集に関する情報を区社協が集約して発信していきたいと思いをします。



第1回の会議の様子

### 【連絡会に参加いただいた団体】

(順不同 敬称略)

広島市郷土資料館 広島市現代美術館 南区図書館 県立広島病院 広島大学病院  
南区スポーツセンター 特別養護老人ホーム広島八景園 特別養護老人ホームでじま・くにくさ  
特別養護老人ホーム光清苑 広島市似島臨海少年自然の家 広島市南区社会福祉協議会

## ボランティアグループ紹介

## 『さくら会』

さくら会は平成4年に介助ボランティア養成講座を受講した方やそれまで個人ボランティアとして活動していた方が集まり、地域で生活している障がい者や高齢者を支えることを目的に活動を始めたグループです。発足から27年現在は特別養護老人ホームで書道クラブのお手伝い、施設の祭りの手伝いなどが主な活動となっています。

11月13日はサンシャイン南蟹屋で書道クラブの日。ボランティア4名が参加しました。半紙や硯などテーブルのセッティングを施設の職員と行います。この日は12人が書道に参加し、「紅葉」「きのこ」「霜月」「勤労感謝」の文字のお手本を元に一字一字丁寧に書きました。「難しいね」「字が大きすぎた」などの声が聞かれます。ボランティアさんは「これは上手に出来ましたね」など時々参加者に声をかけていました。最後に参加者が何枚か書いた作品の中から一番のお気に入りを自分で選びました。「これが一番うまく書けた」「楽しかった」などの声が聞かれました。クラブ活動終了後は硯と筆を洗い、道具を片付けました。長年続いている書道クラブ活動ボランティア。ボランティアさんのあたたかい声かけと参加者がボランティアさんと話すときの嬉しそうな笑顔が印象的でした。

さくら会でボランティアをしてみませんか？まずは定例会の見学へお越しください。

|     |              |             |
|-----|--------------|-------------|
| 定例会 | 第2木曜日        | 10:00~12:00 |
| 場所  | 南区地域福祉センター3階 | ボランティア研修室   |
| 連絡先 | 南区社会福祉協議会    | 電話 251-0525 |



## 南区ボランティアフェスティバルを開催しました

# 感謝

10月27日(日)第20回ボランティアフェスティバルを開催しました。当日は約1400名の来場者がありました。ボランティアグループ、個人ボランティアの皆さん、関係団体の皆さんがこの日まで準備をしてくられ、皆さんの協力があり、各コーナー盛況となりました。また多くの企業から協賛品を提供していただきました。様々な形でご協力をいただき、ありがとうございました。

協賛企業の皆さん、ありがとうございました！ ボランティアの皆さん、関係団体の皆さんお疲れさまでした！！

- ・株式会社ホテルグランヴィア 様
- ・味日本株式会社 様
- ・株式会社広島東洋カーブ 様
- ・中国SC開発株式会社(アッセ) 様
- ・株式会社半べえ 様
- ・広島グランドインテリジェントホテル 様
- ・アークホテル広島駅南 様
- ・グランドプリンスホテル 様
- ・株式会社福屋広島駅前店 様

光清学園和太鼓クラブの演奏。オープニングと午後の演奏で盛り上がりました！



南区ボランティアフェスティバルは南区社会福祉協議会に登録するボランティアが中心となり、南区内の医療、介護、保健福祉関係の団体や機関で作るお祭りです。今後も多くの方とのつながりを大切により良いフェスティバルにしていきたいですね。



広島市現代美術館では、毎月1回身近な素材を自由に使って工作するワークショップのシリーズを開催しています。この「ツキイチ・ワークショップ」でお手伝いに来られているボランティアさん（学生さんと社会人の方）にお話をうかがいました。

**Q ツキイチ・ワークショップでは、どのような活動をされていますか？**

A 参加者を工作する机に誘導したり、作業道具がなくなったら準備しています。

**Q ボランティアを始めたきっかけを教えてください。**

A 学芸員志望でボランティアを通じて勉強したいと思いました。ホームページをみてボランティアについて知り、自分で応募しました。

A 現代美術館は昔から好きな場所。展示会にはよく来ています。自分の知らない分野を知りたいと思ったのと子どもとふれあうことが好きで応募しました。

**Q ボランティア活動を通してどんなことを感じましたか。**

A 作品をつくる時、子どもは自由な発想で自由な創作を楽しんでいる。

A ワークショップは美術館に大人も子どもも気軽に来ることができて楽しめる場所。

◇これから現代美術館でボランティア活動をしてみたいと思っている人にメッセージをお願いします。

・ワークショップの活動中、子どもから受け取ることがたくさんあります。参加者と一緒に作る楽しさを体験できるため、ボランティアをしても楽しいです。美術館で楽しく活動ができ、人との交流と多くの学びがあるボランティアです！

【お問い合わせ】広島市現代美術館

(担当「ゲンビ・サポートボランティア」係)

電話番号 082-264-1121

HP アドレス [www.hiroshima-moca.jp](http://www.hiroshima-moca.jp)



☆ツキイチ・ワークショップのボランティアさん、取材にご協力いただき、ありがとうございました☆

実習生さんが来られました

☆☆ボランティアセンターの活動を体験しての感想文です☆☆

8月半ばから9月にかけて3週間、南区社会福祉協議会で実習生としてお世話になりました。実習中は、南区社協の事業説明や会議への同席のほか、地域の障害者作業所や子ども食堂の見学、福祉教育の打合せと当日の同行、かけはし訪問の同行、地区社協への訪問などをさせて頂きました。

南区社協の職員の方々をはじめ、地域のボランティアや民生委員、地区社協、サロンや作業所の方々など、たくさんの方々に出会い、地域で行われている様々な福祉活動や社協の事業について学ぶことができました。

その中の1つである、「個人ボランティアの集い」では、皿回しや脳トレなどを通してコミュニケーションを取り、ボランティア活動に興味を持つ参加者同士が仲良くなったり、活動や講座の情報につながったりできるということが印象に残りました。ボランティアの担い手が不足しているという課題があり、楽しく興味を持って活動することができるような「きっかけ作り」が必要であるということ学びました。

様々な会議や活動に参加させて頂いて学んだことと、実習生である私に関わって下さった感謝の気持ちを大切に、今後も大学でよく学修し、社会の役に立つことが出来る社会福祉士になるよう頑張りたいと思います。

県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科 岡村芽衣



## 赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします！

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民主体の運動を進めています。

Q. いつまで活動しているの？

A. 10月1日から翌年3月31日まで全国一斉に行われています。



Q. 募金したお金はどんなことに使われているの？

A. 例えば・・・

「地域助成」(募金額の約7割が、その地域の福祉のために使われています。)

- ・子どもの見守り活動のためのジャンパーや帽子を購入するなど、活動の充実を図っています。
- ・高齢者が地域で集う場(サロン)の運営費として活用し、高齢者の健康づくりや仲間づくり、社会参加を促進しています。

「広域助成」(市町村を越えた広域での福祉活動を支援します。)

- ・災害時に、社会福祉協議会が設置する「災害ボランティアセンター」の運営資金に使用し、被災者支援活動を支援しています。

など、老若男女、障害の有無などに関わらず、誰もが住みやすい地域を目指しています。

## 南区社協の Facebook (フェイスブック) ページを立ち上げました。

南区社協の活動を多くの方に知っていただくため、7月26日にフェイスブックページを立ち上げました。行事の案内や地域での出来事など、ホームページや広報紙に比べて、よりタイムリーな情報を発信しています。

ボランティアの皆さまも、フェイスブックページを閲覧してみてください。

なお、記事を読まれて友人にも知らせたいと思われたら「いいね！」ボタンのクリックをお願いします。

「いいね！」をよろしくお願いします。



南区社協フェイスブックページは、南区社協ホームページからアクセスできます。

南区社協ホームページ画面の右下に「Facebook もチェック」がありますので、ここをクリックしてください。